

令 和     7   年   度  
契 第            276 号

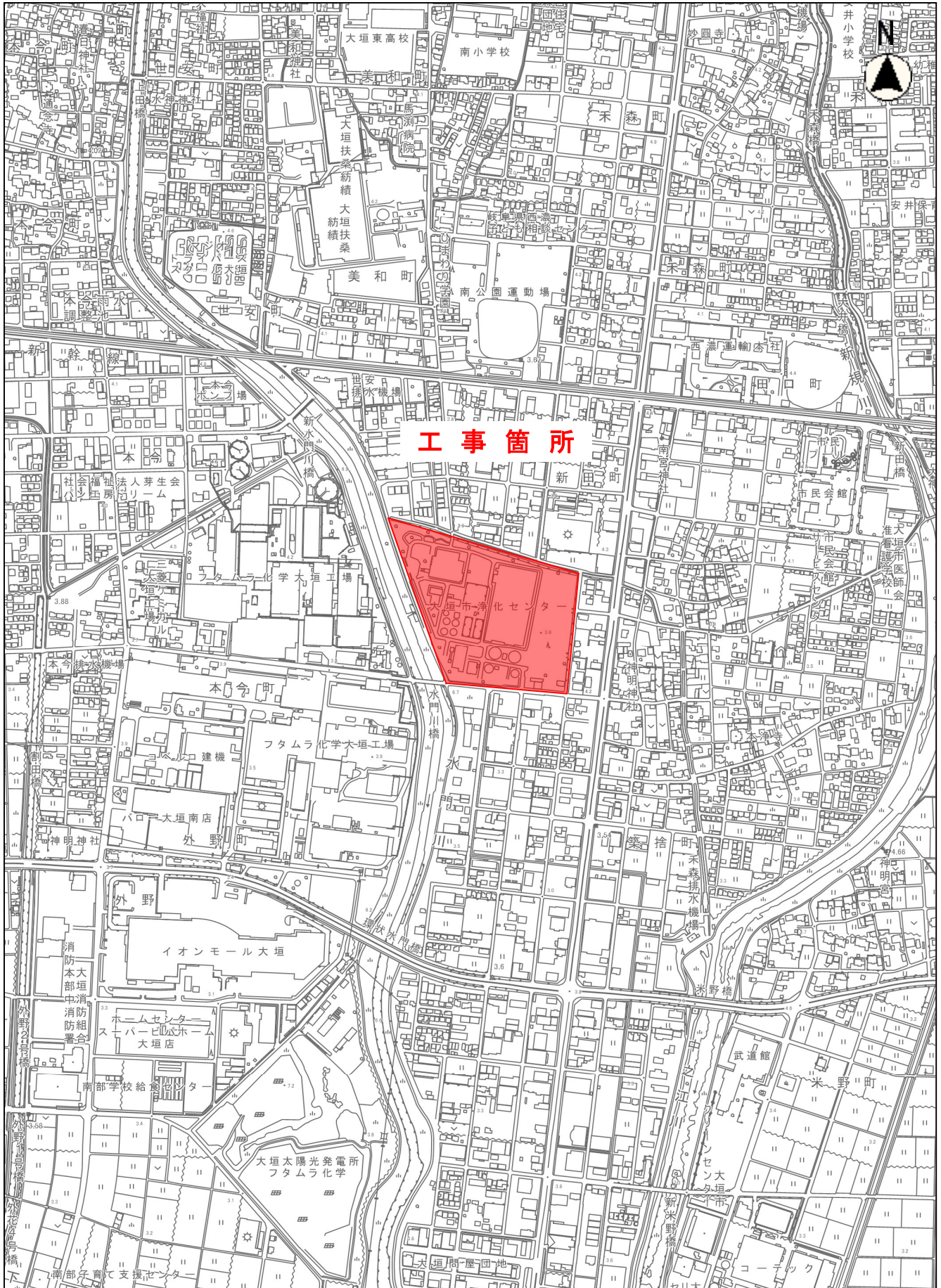
(補) 大垣市浄化センター水処理施設更新 (防食) 工事設計書

大垣市 築捨町 地内

大   垣   市

終補単2

# 位置図



縮尺 1 : 10000

100 50 0 100 200

工事番号	契約第276号	事業名			
路河川名		工事名	(補) 大垣市浄化センター水処理施設更新(防食)工事		
年度	令和7年度	施工箇所	大垣市 築捨町 地内		
事業概要			設計年月日		
			施工方法	請負	
			施工期間		
			起工年月日		
			竣工年月日		
			歩掛適用年月	令和7年 6月 1日	
			単価適用年月	令和7年 6月 1日	
	起工理由				

# 内 訳 表

名 称	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
01:本工事費					工種区分：下水道工事（3）
処理場・ポンプ場					
	1	式			
防食工（1系No2 最初沈殿池）					
	1	式			
既設防食被覆除去工					4週8休(通期)
	1	式			
劣化部除去工					
	370	m2			単価表(SJ0010)
除去材収集					
吸引車（8t車使用）		日			単価表(SJ0121)
運搬工					
吸引車運転工（8t車使用）		時間			単価表(SJ0101)
処分費（廃プラ混じりの微細なCo殻）					
タカイ商事㈱	1	t			TJ0450

# 内 訳 表

名 称	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
断面修復工					4週8休(通期)
	1	式			
断面修復工(壁部) 10mm未満 100㎡以上300㎡未満	212	㎡			単価表(SJ0041)
断面修復工(壁部) 30mm以上40mm以下 100㎡未満	5	㎡			単価表(SJ0051)
断面修復工(天井) 10mm未満 100㎡以上300㎡未満	116	㎡			単価表(SJ0061)
断面修復工(天井) 30mm以上40mm以下 100㎡未満	20	㎡			単価表(SJ0071)
断面修復工(床部) 10mm未満 100㎡未満	17	㎡			単価表(SJ0081)
防食被覆工	1	式			4週8休(通期)
コンクリート防食被覆 C種 壁部 100㎡～300㎡未満	216	㎡			TJ0110

# 内 訳 表

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート防食被覆 C種					
天井部 100㎡～300㎡未満	136	m2			TJ0120
コンクリート防食被覆 C種					
床部 50㎡以下	17	m2			TJ0130
Vノッチ越流板撤去・再設置					
L=81.8m	1	式			単価表(SJ0111)
仮設工					4週8休(通期)
	1	式			
改築足場工					
260空m3	1	式			TJ0200
直接工事費計					
	1	式			
間接工事費					
共通仮設費					

# 内 訳 表

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
準備費					4週8休(通期)
	1	式			
共通仮設費（率計上額）					施工地域：施工地域補正なし、4週8休(通期)
	1	式			
共通仮設費計					
	1	式			
純工事費					
	1	式			
現場管理費					
	1	式			
現場管理費（率計上額）					施工地域：施工地域補正なし、4週8休(通期)
	1	式			
工事原価					
	1	式			
一般管理費等					
	1	式			

# 内 訳 表

名 称	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
合計					
	1	式			
総合計					



空気圧縮機運転費			施工歩掛表 (KC214050-0001)		
			4週8休/通期	1	日 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
軽油 小型ローリー		リットル			ZC19020000
空気圧縮機賃料 騒対無/排対1次/可搬式エンジン 2.0m3 /min		供用日			ZC59020020
合 計	1.000	日			
単位当り	1.000	日	当り		

発動発電機運転費					
施工歩掛表 (KC214000-0002)					
4週8休/通期					
1 日 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
ガソリン					
レギュラー80オクタン以上		リットル			ZC19010000
発動発電機賃料					
騒対無/排対無/ガソリン駆動 3KVA (5.4ps)4.0kw		供用日			ZC58770003
合 計	1.000	日			
単位当り	1.000	日	当り		

劣化部除去工					単価表 (SJ0010)
4週8休/通期					100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			RW1025
特殊作業員		人			RW1001
普通作業員		人			RW1002
超高压水発生装置運転 240MPa		日			単価表 (SJ0020)
空気圧縮機運転費		日			施工歩掛表 (KC214050-0001)
工事用水中モーターポンプ運転 φ 50mm		日			単価表 (SJ0021)
発動発電機運転費		日			施工歩掛表 (KC214000-0002)
諸雑費	1.000	式			X98M203

劣化部除去工				単価表 (SJ0010)	
				4週8休/通期	100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
合 計	100.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

超高压水発生装置運転					単価表 (SJ0020)
240MPa		4週8休/通期			1 日 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
ガソリン レギュラー80オクタン以上		リットル			ZC19010000
超高压水発生装置損料		日			TJ0010
合 計	1.000	日			
単位当り	1.000	日	当り		

工事用水中モーターポンプ運転					単価表 (SJ0021)
φ 50mm		4週8休/通期			1 日 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
工事用水中ポンプ賃料					
騒対無/排対無/口径50mm 揚程10m		供用日			ZC59080510
合 計	1.000	日			
単位当り	1.000	日	当り		

除去材収集				単価表 (SJ0121)	
吸引車（8t車使用）		4週8休/通期		1	日 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
軽油					
小型ローリー		リットル			ZC19020000
土木一般世話役					
清掃技師		人			RW1025
特殊作業員		人			RW1001
運転手（特殊）		人			RW1014
汚泥吸排車 機械損料		時間			MC005195
合 計	1.000	日			
単位当り	1.000	日	当り		

運搬工					単価表 (SJ0101)
吸引車運転工（8t車使用）					4週8休/通期 1 時間 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
軽油					
小型ローリー		リットル			ZC19020000
運転手（特殊）		人			RW1014
汚泥吸排車 機械損料		時間			MC005195
合 計	1.000	時間			
単位当り	1.000	時間	当り		



断面修復工（壁部）10mm未満 100㎡以上300㎡未満					単価表 (SJ0041)
					4週8休/通期 100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			RW1025
左官		人			RW1035
特殊作業員		人			RW1001
普通作業員		人			RW1002
断面修復用モルタル（10mm以下用）	0.500	m3			TJ0040
諸雑費	1.000	式			X98M203
合 計	100.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

断面修復工（壁部）30mm以上40mm以下 100㎡未満					単価表 (SJ0051)
					4週8休/通期 100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			RW1025
左官		人			RW1035
特殊作業員		人			RW1001
普通作業員		人			RW1002
断面修復用モルタル（10mm以上用）	4.000	m3			TJ0050
諸雑費	1.000	式			X98M203
合 計	100.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

断面修復工（天井）10mm未満 100㎡以上300㎡未満					単価表 (SJ0061)
4週8休/通期					100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			RW1025
左官		人			RW1035
特殊作業員		人			RW1001
普通作業員		人			RW1002
断面修復用モルタル（10mm以下用）	0.500	m3			TJ0040
諸雑費	1.000	式			X98M203
合 計	100.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

断面修復工（天井）30mm以上40mm以下 100㎡未満					単価表 (SJ0071)
					4週8休/通期 100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			RW1025
左官		人			RW1035
特殊作業員		人			RW1001
普通作業員		人			RW1002
断面修復用モルタル（10mm以上用）	4.000	m3			TJ0050
諸雑費	1.000	式			X98M203
合 計	100.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

断面修復工（床部）10mm未満 100㎡未満					単価表 (SJ0081)
					4週8休/通期      100      m2      当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			RW1025
左官		人			RW1035
特殊作業員		人			RW1001
普通作業員		人			RW1002
断面修復用モルタル（10mm以下用）	0.500	m3			TJ0040
諸雑費	1.000	式			X98M203
合 計	100.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

Vノッチ越流板撤去・再設置					単価表 (SJ0111)
L=81.8m		4週8休/通期			1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
機械設備据付工 Vノッチ越流板撤去工		人			RW1052
機械設備据付工 Vノッチ越流板再設置		人			RW1052
合 計	1.000	式			
単位当り	1.000	式	当り		

事前調査					単価表 (SJ0091)
4週8休/通期					1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
フェノールフタレイン法	12.000	箇所			TJ0410
表面異常調査（目視、計測、記録）	1.000	式			TJ0420
元断面の特定					
水系や直尺等	1.000	式			TJ0430
調査報告書作成	1.000	式			TJ0440
合 計	1.000	式			
単位当り	1.000	式	当り		

準備費					
<div> <div>4週8休/通期</div> <div> <div>単価表 (F999150001-01)</div> <div>1 式</div> </div> </div>					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
事前調査	1.000	式			単価表 (SJ0091)
合 計	1.000	式			



令和 7 年度

(補) 大垣市浄化センター  
水処理施設更新 (防食) 工事

一 般 仕 様 書

令和 7 年 6 月

大垣市

## 第1章 総 則

### (適用範囲)

- 第1条 この仕様書は、大垣市下水道事業大垣市浄化センター水処理施設更新（防食）工事施工に必要な事項を定めたものである。
- 2 本工事は、法令その他特別に定めるものの他は、すべて工事請負契約書、本仕様書及び設計図書に基づき、施工しなければならない。

### (監督員)

- 第2条 監督員とは、市から命ぜられ工事施工の監督又は指示、指定、承認、検査及び試験を行う者をいう。

### (提出書類)

- 第3条 受注者は、提出日までに次に掲げる書類のうち、監督員が指示したものを市長あてに提出しなければならない。提出は原則として「工事完成図書の電子納品要領」に基づく電子データでの納品に努めること。なお、それ以外の書類についても監督員の指示があれば提出しなければならない。

- |   |                             |
|---|-----------------------------|
| (1) 着工届   |                             |
| (2) 現場代理人届（経歴書共）  | 県第 22 号様式                   |
| (3) (専任)主任技術者及び(専任)監理技術者届<br>(該当する場合に限る)                              | 県第 22 号様式                   |
| (4) 工程表〔工期変更があれば変更工程表〕  | 県第 21 号様式                   |
| (5) 請負代金内訳書（必要と認めて指示したときに限る）  |                             |
| (6) 法定外の労災保険証書等の写し  |                             |
| (7) 工事カルテの登録  | 提示<br>(監督員の確認)              |
| (8) 建設業退職金共済組合掛金収納書又は他の退職金制度<br>への加入証明書                               | 県第 29 号又は第<br>30 号様式        |
| (9) 建設業退職金共済制度掛金充当実績総括表   | 県第 31 号様式<br>提示<br>(監督員の確認) |
| (10) 施工計画書  | 県第 1 号様式                    |
| (11) 使用材料調書   | 県第 13 号様式                   |
| (12) 施工体系台帳、作業員名簿   | 県第 18 号様式                   |
| (13) 施工体系図  | 県第 19 号様式                   |
| (14) 再下請通知、作業員名簿  |                             |
| (15) 下請に対する引き取り（完成）検査   | 提示<br>(監督員の確認)              |
| (16) 安全管理<br>使用機械・工具・車両等の点検等<br>過積載防止の記録等                             | 提示<br>(監督員の確認)              |
| (17) 安全教育<br>安全教育実施報告書（1 月に半日以上）<br>安全巡視・TBM・KY 等の実施記録<br>新規入場者教育の実施書 | 提示<br>(監督員の確認)              |
| (18) 段階確認報告書  | 県第 15-1 号様式                 |
| (19) 使用資材伝票   | 提示<br>(監督員の確認)              |
| (20) 工事履行報告書  | 県第 16 号様式                   |
| (21) 指示・承諾・協議・提出・報告書  | 県第 12 号様式                   |

- |      |  |              |
|------|--|--------------|
| (22) | 休日・夜間作業届   | 県第 8 号様式     |
| (23) | 工事写真   |              |
| (24) | 出来形管理  |              |
| (25) | 品質管理   |              |
| (26) | 出来形届出書（出来高に応じた部分払いがある場合）                             | 県第 25 号様式    |
| (27) | 完成届  | 県第 27 号様式    |
| (28) | 完成写真（トレース紙に、完成部分を着色・注記明記、位置図を添付すること）                 |              |
| (29) | 請求書  |              |
| (30) | 建設発生土残土処分関係  |              |
| (31) | 産業廃棄物関係書類<br>建設廃棄物処理委託契約書・集計表<br>産業廃棄物管理票（マニフェスト）E 票 |              |
| (32) | 再生資源関係処理報告<br>再生資源利用（計画）実施書<br>再生資源利用促進（計画）実施書       | 様式-1<br>様式-2 |
| (33) | 工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況報告書                            |              |
| (34) | 使用資材・機器の品質及び性能証明書                                    |              |
| (35) | 週間工程表（施工中のみ）   |              |
| (36) | 施工要領書  |              |
| (37) | 完成図書   | 第 2 章を参照     |
| (38) | その他指示した書類  |              |

（事業遂行上の注意）

- 第 4 条 事業の性質上、浄化センター内工事であり関連する他工事があるため、実施に当たっては、監督員の指示に従い、工事の安全及び進捗に支障が無いよう関係者と緊密な連絡をとり相互に協力して施工すること。
- 2 本工事は、稼働中施設での更新工事であり、浄化センターの下水道システムとしての機能確保に努めるものとし、稼働中の施設・設備への影響がないよう配慮したうえで、工事期間中の施設の検討や必要に応じた仮設を実施しなければならない。
  - 3 受注者は工事に関し、第三者からの交渉を受け、又は第三者に交渉の必要性が生じた場合は監督員に報告すること。なお、交渉記録は文書にして監督員に提出すること。
  - 4 工事関係者に関する措置請求については、契約約款第 12 条による。
  - 5 本工事において、運転管理上の都合により、作業時間の伸縮、夜間作業並びに一時中止を実施することができる。受注者はこれに対し工事費の増減、その他の異議を申し出ることができない。

（現場代理人及び主任技術者）

- 第 5 条 現場代理人及び主任技術者は、工事遂行に関する各法規、規定等に精通し、技術的専門知識並びに経験を有するものでなければならない。なお、現場においては、腕章等を用い、一般労務者と判別できる様にするると共に日々現場に常駐し、監督員と連絡を密にし、工事施工の指揮ができるものでなければならない。
- 2 本工事就業中、不適当と認められる労働者があった場合は、監督員はその労働者の就労を禁じ又は交代を命じることがある。これに対し受注者は異議を申し出ることができない。
  - 3 工事を複数同時に請け負っている受注者について、次の各号のいずれかに該当するときは、現場代理人の兼務を承認することにより、現場代理人の常駐を緩和することができる。

- (1) 工事の対象となる工作物に一体性若しくは連続性が認められる工事、又は施工にあたり相互に調整を要する工事で、かつ、工事現場の相互の間隔が10km程度とする。ただし、工事は原則2件までとする。
- (2) 2件の請負金額の合計が税込み3,500万円未満(契約変更の場合はその後の金額)で、かつ、上石津地域における工事にあつては、2件の工事現場がいずれも上石津地域であることとする。
- 4 ポンプ、ゲート、除塵機等、機器の工場製作を含む工事において、当該工場製作のみが行われている期間については、現場代理人の常駐を緩和することができる。

(受注者持材料)

第6条 受注者持材料は、社内検査後、資料及び試験結果表を明示し、了解の上搬入のこと(書面にて提出、承認)。材料は搬入の都度、監督員の検査を受け、合格したもので且つ使用承認を受けたものでなければならない。又、不合格品は直ちに搬出し使用してはならない。

(発生撤去材料)

第7条 工事現場から発生する材料及び、その他のもので監督員の指定するものは、受注者の負担において所定の場所へ運搬整理するものとする。又、その場合、撤去材料一覧表を提出すること。

(仮設設備)

第8条 工事用仮設設備の設置に当たっては、監督員と協議のうえ関係法規等に従って設備し、その費用は受注者の負担とする。

(施工時期及び施工時間の変更)

- 第9条 受注者は、設計図書に施工時間が定められている場合でその時間を変更する必要がある場合は、あらかじめ別に指定する書面で監督員の承諾を得なければならない。
- 2 受注者は、設計図書に施工時間が定められていない場合で、官公庁の休日又は夜間に作業を行なう場合は、事前に理由を付した書面にて監督員に提出しなければならない。

(事故防止)

- 第10条 国土交通大臣官房技術調査課監修『建設工事公衆災害防止対策要綱』、『土木工事安全施工技術指針』等、各種法規を遵守しなければならない。
- 2 工事施工上の不備に起因する事故が発生した場合は、速やかに関係機関及び市に連絡し、復旧及び賠償責任はすべて受注者の負担とする。
  - 3 緊急時の通報は管理者への連絡先及び、方法等について十分な打合せをし、労務者のすべてに周知徹底すること。
  - 4 工事施工及び材料保管場所並びに材料保管方法等の不備のため事故が発生した場合は、速やかに連絡し、復旧及び賠償等はすべて受注者の負担とする。
  - 5 酸欠及び有毒ガス等による事故を防止するため、汚泥槽、マンホールその他の酸欠危険箇所に入る際は、汚水等が存在しない状態であっても、必ず酸素測定及びガス検知等に係わる有資格者による測定を、作業開始前より終了時まで継続的に実施し、記録をとり、安全を確認したうえで作業を行うこと。また、作業中は、送風機等で良好な通気状態を保持すること。測定及び通気に係る器具には、受注者の責任で準備し、所定の能力が発揮できるよう管理すること。

(安全教育及び訓練等の実施)

第11条 労働安全衛生法等に基づき行う日々の安全教育のほか、本工事現場に即した安全訓練等については、すべての作業員を対象に下記の実施項目から選択し、現場における安全教育・訓練等を毎月1回(4時間)以上の頻度で実施するものとする。

- (1) 安全活動のビデオ等による視覚教育
- (2) 工事内容・施工範囲等の周知徹底
- (3) 安全衛生活動に関する実践的訓練
- (4) 本工事現場で予想される事故対策
- (5) その他、安全衛生教育として必要な事項

- 2 上記の実施項目については、「岐阜県建設工事共通仕様書」1-1-5 工事施工計画書の記載事項として「(4) 安全管理」に含め監督員に提出するものとする。更に安全教育及び訓練の実施ごとに写真又はビデオ等に撮影するとともに実施内容を工事報告書にて記録し、監督員に提出するものとする。
- 3 受注者は日々のKY活動、安全点検巡視、新規入場者教育、店社パトロール、安全衛生協議会等の実施状況のわかる活動記録を提出することができる。

(環境負荷の軽減)

第12条 工事における環境負荷の軽減について、現場作業員への環境教育、建設機械のアイドリング時間の縮小、自転車利用の促進、粉塵の飛散防止、排ガス対策型建設機械の利用促進、低騒音型建設期間の利用促進、低振動工法の利用促進、資材の再資源化促進、再生資材の積極利用、建設廃材の適性処理の徹底、過剰梱包の削減指導、現場内における分別収集の実施等、工事に関連した環境負荷の軽減に努めること。

(工事写真)

第13条 受注者は監督員の指示に従い受注者の費用で工事の進行状況、着手前、工事中、完成に応じて測点及び機器ごとに同一地点から写真を撮影し工事経過が一目瞭然となるよう編集し提出すること。

- 2 写真は設計図の工種、工程ごと及びその他、完成後確認できない工事箇所及び地下障害物の状況等をいずれも規定の標示板、施工方法を明示するため構造物に帯尺等をそえると共に完成後その現場が確認できるよう特定の地物背景を入れて撮影すること。なお完成後、確認し難い箇所においては、事前に段階確認書を提出し、監督員検査状況を撮影すること。
- 3 撮影がない場合は、完了後といえども再度必要箇所を撮影しなければならない。
- 4 写真は、極力電子納品とし写真原本を電子媒体に格納し、監督員に提出する。写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法は「工事完成図書電子納品要領」に基づくものとする。

(完成検査)

第14条 完成検査は契約約款第32条による。

- 2 完成検査を受けるときは、全施工区域の片付清掃を行い、許可を受けた物件以外は全部撤去しなければならない。
- 3 完成検査には現場代理人、監理技術者が立会わなければならない。また、検査に必要な検査用具を準備しなければならない。
- 4 検査員が必要と認めた場合、破壊検査を行うことができる。この場合、検査後は受注者の負担でこれを原形に復旧しなければならない。

（中間検査）

第15条 中間検査の実施は、「大垣市中間検査要綱」に基づき実施するもの。なお、中間検査は給付の対象としない。

（設計変更）

第16条 設計書の数量は基準を示すものであり、指示・承諾・協議書等により機器及び工法の変更、数量の増減があった場合において、本市で設計変更を認めたもの以外のものについては原則として設計変更は認めない。

（契約不適合責任）

第17条 契約不適合の補修又は損害賠償の請求期間は工事請負契約書に示すほか、機器類についても工事完成後2年以内とする。

（総合試運転）

第18条 本工事には、総合試運転は含まない。ただし、市が必要と考える試運転については受注者の負担で行うこと。

（その他）

第19条 受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。

（市内業者活用について）

第20条 本工事の下請業務及び建設資材等の購入において市内業者を活用するよう努めること。

（週休2日の対応について）

第21条 受注者は大垣市週休2日制工事要領に基づいて週休2日に取り組み、その実態内容を監督員に報告しなければならない。

以上

## 第2章 完成図書

### 1. 工事完成図書一覧表

番号	図 書 名	規 格	部数	備考
1	工事完成図		1	
1. 2	その他工事完成時図書		1	
1. 3	品質証明書		1	
1. 4	検査試験成績表		1	
3	維持管理要領		1	監督員が指示した場合のみ
4	運転操作に関する説明		1	監督員が指示した場合のみ
5	官公庁手続き書類		1	該当がある場合のみ
6	工事請負契約書（写）		1	監督員が指示した場合のみ
7	工事管理記録写真帳		1	極力電子納品とする
8	電子納品	CD-R又はDVD-R	1	1～7を保存する

4の図面データは、DWG、JWW、DXF、PDF形式全てで提出すること

### 2. 特記事項

上記一覧表のほか、監督員が特に必要と認める書類は提出しなければならない。

令和 7 年度

(補) 大垣市浄化センター  
水処理施設更新 (防食) 工事

特 記 仕 様 書

令和 7 年 6 月

大垣市



## 第1章 総 則

### (適用範囲)

- 第1条 この仕様書は、大垣市下水道事業大垣市浄化センター水処理施設更新（防食）工事施工に制約等を受けることとなる事項を定めたものである。
- 2 本仕様書に特に規定しない事項については、土木学会の「コンクリート標準示方書・施工編」及び日本下水道事業団制定「土木工事一般仕様書・土木工事必携」、「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル（以下マニュアルという）」、岐阜県建設工事共通仕様書、日本下水道協会制定「下水道施設設計指針と解説」等の最新版によることとする。

### (その他)

- 第2条 仕様書にない事項においても、市監督員が必要と認める場合は、その指示に従うこと。
- 2 本仕様書の解釈に疑義が生じた場合は、本市の解釈に従うものとする。
- 3 本工事の施工にあたり、建設中構造物及び既設構造物について一時撤去が必要となる場合は、監督員の承諾を得て受注者の負担において行なわなければならない。  
この場合、撤去品の保管場所および保管方法については監督員の指示に従い、損傷や事故等がないように管理すること。
- 4 入札に際し現場調査を必要とする場合は事前に、契約管財課契約グループへ連絡すること。

## 第2章 一般施工

### 〈工事材料〉

第3条 本工事に使用する材料は、契約約款第13条及び共通仕様書共通編「工事材料の品質」に品質規格を特に明記した場合を除き、以下に示す規格もしくはこれに準ずる規格に適合したものをを用いること。

(1) 日本産業規格 (JIS)

(2) 下水道施設標準図 (詳細) 土木・建築・建築設備編 (JS)

なお、規格外の材料を使用する場合は、あらかじめ資料または見本を監督員に提出し、承諾を得なければならない。

### 〈施工時期及び工程〉

第4条 本工事は、渇水期 (11月～3月) に行うこと。

### 〈廃材処分〉

第5条 廃材処分については、産業廃棄物管理票 (紙マニフェスト) または電子マニフェストにより、適正に処理されていることを確かめるとともに監督員に提示すること。

2 請負金額 100 万円以上の工事の場合、建設副産物情報交換システム (COBRIS) により再生資源利用 (計画) 実施書及び再生資源利用促進 (計画) 実施書を作成すること。

3 本工事にて撤去する鋼製加工品の撤去方法については、既設処理設備に支障が無いよう十分調査し、行うこと。

4 撤去品の処分については、現場監督員の指示の基、所定の一時仮置場に運搬する。

### 〈仮設工〉

第6条 設計図書に基づき施工するものとするが、現地の状況等を十分に把握し、安全性、経済性、細部構造については受注者において十分検討の上、設計図書により難しい場合は、監督員と協議すること。

### 第3章 防食被覆工

#### 〈着工前調査〉

第7条 着工前調査は、施設・部位ごとのコンクリートの腐食・劣化度が設計書と当該施設の現状に相違がないかを確認し、実施工時の腐食・劣化状況にあった腐食・劣化部の除去（はつり）深さや断面修復の厚さを確定する目的として以下の調査を行う。

調査項目	調査内容	箇所	備考
中性化深さ	フェノールフタレイン法	（劣化の見受けられる箇所：壁4箇所、天井2箇所、床2箇所）（健全と見受けられる箇所：壁2箇所、天井1箇所、床1箇所）	
表面異常	目視、計測、記録	対象施設全面	ひび割れ等
元断面の特定	水糸や直尺等	全槽	

2 調査報告書を作成し、提出すること。

3 最初沈殿池内は汚泥掻寄機などの機器が設置されているので、施工時支障とならないように施工計画を立てること。また、当該箇所の機器の設置資料を提供する。

#### 〈劣化部除去工〉

第8条 劣化部除去工においては、劣化部が確実に除去され、コンクリートの健全な面が露出されていることを確認しなければならない。

2 劣化部除去の際、落下物による機材への損傷がないように防護などを用いて養生を確実にすること。

#### 〈断面修復工〉

第9条 断面修復工に使用する材料はマニュアルの品質規格を満足するものを用いること。

#### 〈防食被覆工〉

第10条 防食被覆材仕様及び施工範囲は以下のとおりとする。

名称	施工場所	仕様	数量	備考
塗布型 ライニング工法	最初沈殿池	Ⅱ類C種	1式	補修（劣化部除去及び断面修復）を含む

2 防食被覆工の施工及び管理方法についてはマニュアルに基づき行うこと。

#### 〈性能保証〉

第11条 防食被覆工法の仕様要求性能を保証する書面を受注者、防食被覆工事施工業者、材料製造業者の三社連名にて提出すること。保証期間は10年間とする。ただし、部分的に施工を行うため協議の上決定することとする。

〈完成後の清掃〉

第 12 条 工事完成後、施設の再稼働の際、施設の機器の損壊の原因となりえる固形物等の廃材は  
確実に取り除くよう、清掃をおこなうこと。

以上

特記仕様書		上記項目、事項のうち○印該当欄は、工事施工にあたって制約等を受けることとなるので明示する。なお、明示事項に変更が発生したときは、発注者（市）と協議し適切な措置を講ずるものとする。		
施工条件				
明示項目	明示事項	制約条件等		
工 程	1. 関連する別途発注工事あり	a 工種（	）	
		b 着工予定（	）	
	2. 他機関協議による工程条件あり	a 工種（	）	
用 地		b 期間（	）	
	1. 用地補償物件撤去まで着工制限あり	a 区間	b 着工見込期間	
	2. その他	c 内容		
公 害 対 策	① 施工法の制限あり	Ⓐ 騒音 Ⓑ 振動 Ⓒ 水質 Ⓓ その他（排ガス	）	
		e（	）	
	2. 事業損失防止に関する調査あり	a 調査の項目（	）	
安 全 対 策	3. その他			
	1. 鉄道等の近接作業制限あり	a 工法制限あり		
		b 作業時間制限あり		
工 事 用 道 路	2. 発破作業制限あり	a 防護工指定あり	b 作業時間制限あり	
		（	）	
	3. 交通誘導警備員	a 配置人員構成（	）	
仮 設 工 関 係		b 交通誘導警備員 A の配置義務あり		
	4. その他			
	1. 一般道路（搬入路）の使用制限	a 搬入経路指定あり（	）	
残 土 等 産 業 廃 棄 物 関 係		b 時間帯制限あり（	）	
	2. 一般道路の占用	a 全面占用	b 片側占用	c 時間制限あり
	3. 仮設道路の設置条件あり	a 一般交通供用あり		
工 事 支 障 物 件		b 安全施設必要（	）	
		c 路面工（	）	
		d 工事完了後存続又は撤去（	）	
排 水 工 関 係	4. その他			
	① 仮設物の指定または一部指定あり	Ⓐ 工種（改築足場	）	
	2. 仮設物の転用、兼用あり	a 工種（	）	
薬液注入関係		b 内容（	）	
	3. その他			
	1. 残土の処理条件あり	a 場所（	b 投棄料計上あり	
再 生 材 使 用 関 係		c 運搬距離（	d 押土、整地必要	
	② 産業廃棄物の処理条件あり	Ⓐ 種類（廃プラ混じりの微細なCo殻	）	
		b 運搬距離（	）	
その他	3. 提出書類あり	a 廃材の分別解体等の方法		
		b 再生資源利用計画書・促進計画書（実施書は提示のみ）		
		c 残土処分の位置図・写真・求積図（協議書型式）		
工事支障物件		d その他（	）	
	1. 占用支障物件あり	a 電気	b 電話	c 水道
		d 下水道	e ガス	
排水工関係		f その他（	）	
	2. その他			
	1. 濁水、湧水処理条件あり	a 方法（	）	
薬液注入関係	2. その他			
	1. 施工（管理）方法の条件あり	a 工法区分（	）	
		b 注入材料及び注入量（	）	
再生材使用関係		c 施工範囲（	）	
		d その他（	）	
	1. 再生材使用指定あり	a 種類（	）	
その他	2. その他			
	1. 現場発生材あり	a 品名（	b 納入場所（	）
	2. 支給材あり	a 品名（	b 引渡し場所（	）
その他	3. 現場環境改善費あり	a 仮設備（	）	
		b 営繕（	）	
		c 安全（	）	
その他		d 地域連携（	）	
	4. 盛土材等工事間流用あり	a 運搬方法（	）	
		b 運搬距離（	）	
その他	5. 他機関との協議状況	a 協議済み（	）	
		b 協議中・未協議（	）	
	6. 台帳に関する提出物あり	a		
その他		b		
	⑦ 法定外の労災保険の付保	本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない		
	⑧ ワンデーレスポンスの実施	大垣市ワンデーレスポンス実施要領に基づき実施すること		
その他	⑨ 工事履行報告書の提出	施工状況写真を添付し提出すること		
	⑩ 週休2日制工事の実施	Ⓐ 通期	b 月単位	c 交替制
	11. 余裕期間設定工事の実施			
その他	12. その他	a		
		b		
		c		